

三浦市議会だより

第1回定例会

議員定数を十二人へ

三崎高校跡地利活用について議論が集中



「道寸祭り【笠懸(かさかけ)】」
 5月31日(日)油壺荒井浜海岸にて開催されます

定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
2月25日	水	本会議	会期の決定、施政方針
26日	木	本会議	一般質問
27日	金	本会議	一般質問
3月2日	月	本会議	一般質問、議案の審議(説明・委員会付託)、 予算審査特別委員会の設置
3日	火	総務経済常任委員会	議案・請願・陳情の審査
4日	水	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
6日	金	予算審査特別委員会	議案の審査
9日	月		
10日	火		
11日	水		
16日	月	財政問題等特別委員会	三浦市の財政問題等に関する審査
19日	木	本会議	議案の審議(総務経済・都市厚生・予算審査の 各委員長報告・質疑・討論・採決)、決議案、三 浦市の財政問題等に関する審査について(委員 長報告)、委員会提出議案(説明・採決)、議員 提出議案(説明・質疑・討論・採決)、意見書案、 人事案件(監査委員、固定資産評価審査委員会 委員、人権擁護委員)、閉会中継続審査申し出、 報告、議長並びに市長あいさつ

平成二十七年第一回定例会は、二月二十五日から二十三日間を会期として開かれました。
 今定例会では、三浦市景観条例や平成二十七年各会計予算をはじめとする全二十九議案を審議しました。
 また、最終日には平成二十六年三浦市一般会計補正予算に対する附帯決議が可決されました。

《議会だより第119号の内容》

定例会の経過と概要	1面
予算審査特別委員会	1～2面
常任委員会	2面
一般質問	3～6面
請願・陳情の審査	6面
議会の活動から	6面
財政問題等特別委員会	6面
議員定数条例の改正	7面
本会議における討論	7面
附帯決議	7面
可決した意見書	7面
委員会条例の改正	8面
人事	8面
臨時会、定例会の予定	8面
議案等の審議結果	8面

予算審査特別委員会 議案の審査概要

平成二十七年年度の一般会計、特別会計(国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、市場、公共下水道、第三セクター等改革推進債償還)及び企業会計(病院、水道)の予算議案は、七人の委員で構成する予算審査特別委員会に付託され、四日間に行われ審査されました。

予算審査特別委員会

- 委員長 出口眞琴
 副委員長 寺田一樹
 委員 神田眞弓
 藤田昇
 小林直樹
 松原敬司
 石原正宣

総括質疑 市政全般にわたり市長に質疑

【答弁】 市内の商店等への影響は考えられるが、進出予定の事業者からは地域との連携に関する提案を受けているので、丁寧な説明を行って理解を得ながら進めていきたい。

重点施策は 【質問】 平成二十七年 予算編成における重点 施策は何か。

【答弁】 市の自治体と過度な競争をするのではなく、三浦市の特産品をアピールしながら寄附をしてもらうという考えである。

【答弁】 市制施行六十周 年記念事業を目玉事業 にして、三崎魚市場の 高度衛生管理化や二町 谷埋立地への企業誘致、 旧三崎中学校・三崎高 校跡地の利活用などに 取り組んでいく。

【質問】 三崎高校跡地に
物品販売を行う大型店
舗の進出が予定されて
いるが、市内の商店へ
の影響をどう考えてい
るか。

【質問】 三崎高校跡地に 物品販売を行う大型店 舗の進出が予定されて いるが、市内の商店へ の影響をどう考えてい るか。

【答弁】 市内の商店等への影響は考えられるが、進出予定の事業者からは地域との連携に関する提案を受けているので、丁寧な説明を行って理解を得ながら進めていきたい。

【質問】 三崎高校跡地に物品販売を行う大型店舗の進出が予定されているが、市内の商店への影響をどう考えているか。
 ・公共下水道使用料の引き上げについて
 ・小児医療費助成の対象年齢引き上げについて

一般会計

歳入

- ・市税収入が減少している主な要因について
- ・収納率を上げるための取り組みについて
- ・三崎高校跡地の財産貸し付け収入について

歳出

- ・総務費
- ・社会保障・税番号制度の周知方法について
- ・市の職員数削減に対する考え方について
- ・民生費
- ・障害児者の支援について
- ・生活保護の不正受給への対応について
- ・衛生費
- ・健康診査事業の内容について
- ・今後のごみ減量化の取り組みについて
- ・農林水産業費
- ・有害鳥獣による被害状況と対応策について
- ・種苗放流事業に係る予算額の減少について
- ・商工費
- ・観光インフォメーションセンター設置箇所の検討について
- ・三崎下町地区駐車場対策事業の内容について
- ・土木費
- ・市道の維持補修に係る予算の確保について
- ・通学路の安全対策工事について
- ・消防費
- ・消防広域化に向けた課

題と検討について

- ・消防ポンプ自動車の更新について
- ・教育費
- ・特別支援学級の教員、介助員の配置について

意見

就学援助制度は、対象基準が拡大されたものの支給額が削減されている。これまで支給を受けていた世帯には、より厳しい制度になった。

公債費

・二十七年末の市債残高について

特別会計

国民健康保険事業

後期高齢者医療制度にかかわる予算が計上されているので、本予算案には賛成できない。

後期高齢者医療事業

包括払いなどの制度で、年齢で医療差別をしている後期高齢者医療制度自体に反対である。

介護保険事業

介護保険料の引き上げについて

- ・介護予防・日常生活支援総合事業への移行について

市場事業

市場の高度衛生管理化にかかわる事業スケジュールについて

公共下水道事業

下水道使用料の引き上げについて

西南部地区の生活排水処理に関する検討は早期に進めてほしい。

第三セクター等改革推進債償還事業

本会計は、土地開発公社解散の尻ぬぐいを行っている会計である。

企業会計

病院事業

地域医療にかかわる病院間の連携について

- ・医師を招へいするため

常任委員会

議案の審査概要

総務経済

三浦市行政手続条例の一部を改正する条例

本案は、行政手続法改正の趣旨にのっとり、行政指導の中止等の求め及び処分等の求めの制度を新設するほか、所要の規定の整備を行うものです。

三浦市行政手続条例の一部を改正する条例

行政指導の中止及び処分等の求めがあった場合の対応について

三浦市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

本案は、非常勤職員が育児休業等を取得することについて、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市景観条例

本案は、景観計画区域内での行為の規制等を定めるものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の一部を改正する条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

水道事業

の取り組みについて

- ・給水管布設整備等に対する補助制度を創設するための検討について

国民健康保険事業特別会計

給額が大幅に減ること等が述べられました。

- ・神田委員から賛成の理由として、歳入増加策、歳出削減策に取り組み、将来の財政健全化も勘案した予算編成に努めたこと等が述べられました。

三浦市教育長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例

本案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、条例五件について規定の整備を行うものです。

三浦市教育長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例

本案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、条例五件について規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の一部を改正する条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

介護保険事業特別会計

小林委員から反対の理由として、二十七年から介護保険料の基準月額が一七・六%の値上げとなること等が述べられました。

公共下水道事業特別会計

小林委員から反対の理由として、二十七年は下水道使用料が一六・一%値上げされ、市民負担の引き上げを内容とする本案には反対する。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の一部を改正する条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

都市厚生

三浦市景観条例

三浦市景観条例

本案は、景観計画区域内での行為の規制等を定めるものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例

本案は、指定地域密着型サービスに関する基準の改正に伴い、必要な規定の整備を行うものです。

一般質問

質問と答弁の要旨

一般質問とは、市政全般にわたって報告や説明を求めたり、疑問をただすことをいいます。

今定例会では、十三人の議員が市政運営について市側の考えをただしました。



市民交流拠点整備

計画策定、プレミアム付商品券
公明党 藤田 昇

施設整備に着手し、二十四年四月の供用開始を目指している。

【質問】平成二十七年度は、

【質問】計画の統合

県立三崎高等学校跡地での市民交流拠点整備に向けて本格的に事業がスタートするが、市の中心地として、にぎわいのある地区になるよう期待したい。

市長は施政方針で、二十七年度に総合計画の改定作業をスタートさせ、改定に当たっては、地方人口ビジョンと地方版総合戦略との統合を視野に入れると述べているが、この具体的な考え方を伺いたい。

客観的指標に基づく戦略であり、おおむね本市の総合計画と一致すると認識している。

国も総合計画と総合戦略を一つのものとして策定することが可能であるという認識を示しており、進行管理上、一つの計画にしたほうがメリットがあると考えている。

また、現時点では、三浦商工会議所が実施主体となり、七月に発行する予定である。

【質問】今後の契約から開業までのスケジュールをお聞かせする。

【質問】商品券発行

【政策部長】本年六月に事業者と事業契約を締結し、七月以降に調査・設計、既存施設の撤去工事等を行う。平成二十八年から

【市長】まち・ひと・しごと創生法に基づき、地方人口ビジョンと地方版総合戦略の作成が求められているが、これは人口の将来的見通しを踏まえた、

【質問】国からの交付金

【市長】まち・ひと・しごと創生法に基づき、地方人口ビジョンと地方版総合戦略の作成が求められているが、これは人口の将来的見通しを踏まえた、

【市長】まち・ひと・しごと創生法に基づき、地方人口ビジョンと地方版総合戦略の作成が求められているが、これは人口の将来的見通しを踏まえた、

【市長】国からの交付金により、地域経済の活性化策として、三浦市でもプレミアム付商品券発行



県立三崎高校跡地

子育て支援の充実を

介護保険、市民の健康づくり
日本共産党 立本 眞須美

【質問】少子高齢化が進行する中、少子化対策として各自自治体では小児医療費助成事業を実施し、子育て世代を応援している。

【質問】第六期介護保険事業計画

本市における平成二十七年の度の小児医療費助成事業の対象年齢引き上げについて伺いたい。

【質問】今回の制度改正では、介護の要支援一・二の認定を受けると、現行の訪問介護やホームヘルプ等のサービスは全国一律の介護保険給付から切り離され、市町村が実施する総合事業へ移行することになる。本市の今後の対応を伺いたい。

【市長】総合事業実施までの二年間の猶予期間を活用し、準備が整い次第、

【市長】市の施設や区の会館等を利用して、元氣アップ教室、ふれあいサロン事業を定期的開催し、健康寿命の延伸につながるよう支援を行っている。

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【質問】東日本大震災の影響により落ち込んだ来遊客数は徐々に戻ってきている。

【質問】観光施策の展開

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】小児医療費の助成対象年齢の引き上げは自身の公約であり、二十七年度は小学校五年生まで引き上げた。二十八年度には六年生までの引き上げを予定している。

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴



老人福祉保健センター

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴

【市長】学校の安全、観光客誘致
みうら市政会 出口 眞琴



安全な海水浴場に

税金の使い道は

下町の駐車場、ワンデーパス
フォーラムみうら 寺田 一樹

質問 よく市民の中から三浦市は税金が高いという声が聞かれる。これは、納めている税金に対して相応の行政サービスを受けていると感じにくいというところが背景にあるのではないかと。

市民に税金の仕組みや使われ方などを積極的に情報提供し、時には市民との対話を行うなど、納税に対しての理解が得られるように努めてほしい。

政策部長 三浦市のホームページでは市民の皆様

にわかるように、予算・決算、目で見ると三浦市の財政リーフレット等を公表して

質問 三浦市は税金が高いとい

駐車の閉鎖 三浦市には多くの観光客が訪れ、休日には駐車場待ちに起因する渋滞が見受けられる。

市長 三崎下町商店街の駐車場は、三浦商工会議所の新会館建設予定地

あり、平成二十七年度から建設に向けた作業に入るため、閉鎖される。この代替駐車場の設置は予定されていないが、商工会議所は新会館への移転後、現在の会館を解体すると伺っているため、土地の有効な活用について働きかけをしたい。

対象の拡大を
質問 城ヶ島では昨年、六カ所の駐車場を一日何回利用しても四百円とするワンデーパスの社会実験が県により行われ、回遊性の向上などの結果が見られた。



城ヶ島内の駐車場

消防の広域化

学校の統廃合、改良工事
みうら市政会 草間 道治

質問 ①現在、横須賀市と取り組んでいる消防の広域化によるメリットをお聞きしたい。

消防次長 ①消防特殊車両の更新計画見直し等による費用の削減や、災害対応力の大幅な強化が考えられる。

質問 ②横須賀市の給料表にスライドさせることは財政的なデメリットになる

が、人員効率化などにより人件費全体で削減が見込めるように検討を進めたい。

質問 三浦市での検討は

質問 文部科学省が公表した公立小中学校の適正規模・適正配置などに関する手引案では、小中学校とともに一学年一学級以下で、統合の検討を自治体にも求めることなどが示されている。

都環境部長 工事は、剣崎小学校付近から市営



消防署引橋分署

「あったかいまち」

学童保育、平和行政
日本共産党 石橋 むつみ

質問 今、日本社会を未曾有の貧困が覆っている。

市民が困窮を抱えたときに、訴え、相談に行くことができない市役所は、市民にとって「あったかいまち」の要素の一つであると考えている。

保健福祉部長 生活保護制度は、事情により生活が困窮する国民に対し、必要な保護を行い、自立を助長する制度である。

申請に来た市民には、適切な対応を行っている。

質問 子ども・子育て支援事業計画の中では、平成三十一年までに二つの学童保育施設を設置すると示されているが、どのように具体化するのかお聞きしたい。

平和への取り組み
質問 本市は核兵器廃絶平和都市宣言を行っており、昨年はビキニ被災六十周年・三浦市民集会が開催された。

改めて表明してほしい。
市長 二月に核兵器廃絶平和都市宣言銘板の受納式を行い、同じ場所にある記念碑とともに三浦市の平和の象徴が機能強化された。



寄贈された宣言文の銘板

市民交流センター整備

防犯灯のLED化、下町振興
フォーラムみうら 出口 正雄

質問 三崎高校跡地の利活用については、企業が建設するスパーマーケットの二階部分に市民交流センターを整備することが示された。

市長の施政方針では、市役所などの公共施設を当該跡地に集積する計画があるようだが、財政的には、移転する市役所の中に市民交流センターを整備するべきではないかと。

市長 三崎高校跡地は、敷地をA・B地区に分け、今回はA地区を整備する。

施設方針は、B地区を市役所移転の候補地として検討するということ趣旨であり、市民交流センターは市民交流拠点の形成に必須の施設であるため、先にA地区で整備を行う。

災害への備えも
質問 安全・安心なまちづくり推進のため、市内全ての防犯灯にLEDが導入されることになった。夜間に地震が発生し、高台に避難する場合のことを考えて、避難のなめとなる場所の防犯灯は、電源の要らないソーラーシステムにしてはどうか。



三崎下町地区の商店街

観光振興・ビジョンの策定

小網代の森、埋立地の売却
日本共産党 小林 直樹

※は欄外に説明を記載

質問 市長は、観光振興施策を展開するための教科書的な役割を果たす「観光振興ビジョン」を策定すると述べている。

施設整備

質問 小網代の森は、整備後、多くの方が来遊しているが、トイレの整備が課題として残っている。

策定に当たっては、事業者や関係団体、市民の知恵をかりることが必要だと考えるが、計画策定の段階で、それらの関係者をメンバーとした委員会を設置するようなことは考えているのか。

政策部長

現時点では、委員会のような組織をつくるのではなく、三浦市

観光協会を中心にヒアリングやワークショップを開催して、必要な意見を集めて

れていると聞いている。市としては、今後、設置後の管理方法を検討していきたい。

区計画の変更手続における法定縦覧の時期を合わせて、同時に告示することなどが考えられる。手法を検討して、できるだけ早期に地区計画が変更できるように取り組みたい。

質問 二町谷埋立地を早期に分譲するためには、水産業関連以外の企業も誘致できるような条件整備が必要である。

このためには、県の整備保を*変更し、その後二町谷地区の地区計画を変更しなければならぬが、この作業を並行して行えないか。

都市環境部長 例えば、整備保と地

区計画の変更手続における法定縦覧の時期を合わせて、同時に告示することなどが考えられる。手法を検討して、できるだけ早期に地区計画が変更できるように取り組みたい。

市長 県の二十七年度当初予算に、本設トイレ設置に向けた予備調査を行うための予算が盛り込ま

る。このためには、県の整備保を*変更し、その後二町谷地区の地区計画を変更しなければならぬが、この作業を並行して行えないか。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

家庭教育への支援

行政の役割、城山地区の活用
みうら市政会 神田 眞弓

質問 学校教育、社会教育と並んで重要なのが家庭教育だと言われている。核家族化が進み、子供を持つ家庭では保護者自身はどこに支援を求めているのか、三浦市での家庭教育に対する支援をお聞きしたい。

質問 学校現場では、必要に応じて専門的な支援を受けられるように対応を図っている。

市長 妊娠、出産について、三浦市では、行政と民間が互いの役割を認識しながら子育て支援を続けていくことが重要である。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

市長 現在、市民アンケートの実施時期や活用方針の策定に向けた検討を行っている。

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

希望が持てる三浦市に

市政の展望は
フォーラムみうら 北川 年一

質問 現在、一部の地方では、議会議員の選挙で立候補者数が定数を満たさないという事態が生じ、今後の統一地方選でも、そういった自治体の増加が推測されている。

市長 三浦市は人口の減少、産業の衰退など悲観的な状況は多いが、逆境を逆手に反転攻勢に転じ、市民に希望を持ってもらえるよう、既に多方面にわたって種をまいている。

市長 三浦市は人口の減少、産業の衰退など悲観的な状況は多いが、逆境を逆手に反転攻勢に転じ、市民に希望を持ってもらえるよう、既に多方面にわたって種をまいている。

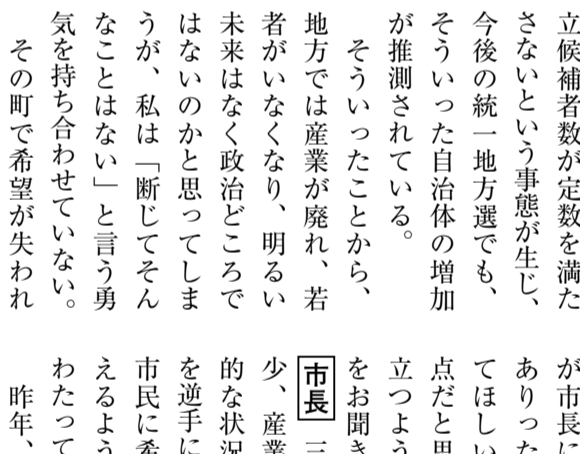
市長 三浦市は人口の減少、産業の衰退など悲観的な状況は多いが、逆境を逆手に反転攻勢に転じ、市民に希望を持ってもらえるよう、既に多方面にわたって種をまいている。



小網代の森



効果的な活用を (城山地区)



にぎわいのある三浦市に

公共下水道事業の見直し

総合計画、生涯学習
みうら市政会 石原 正宣

質問 西南部公共下水道整備事業について、二町谷地区への汚水処理場整備を断念したことは、財政的見地から大いに評価できる。

市長 二町谷への処理場建設を断念した中で、三浦市全体の生活排水処理の見直しを、初声・三崎地区の皆様にも丁寧

市長 二町谷への処理場建設を断念した中で、三浦市全体の生活排水処理の見直しを、初声・三崎地区の皆様にも丁寧

市長 二町谷への処理場建設を断念した中で、三浦市全体の生活排水処理の見直しを、初声・三崎地区の皆様にも丁寧

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

また、文部科学省の家庭教育支援チームの登録

※整備保……都市計画法に基づく「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」

三崎高校跡地の利活用

市役所移転、小網代の森
フォーラムみうら
松原 敬司

質問 三崎高校跡地（A 地区）の土地活用によって、物販施設が建設され、その中に市民交流センターが整備される予定である。

このことによる三浦市のメリットは何なのか、具体的に伺いたい。
政策部長 三浦市のメリットとしては、設置される店舗網を活用しての特産品販売や観光情報発信、雇用の創出、法人市民税や建物にかかる固定資産税の収収などが挙げられる。

三浦市は、三崎高校跡地（A 地区）の土地活用によって、物販施設が建設され、その中に市民交流センターが整備される予定である。

三浦市は、三崎高校跡地（A 地区）の土地活用によって、物販施設が建設され、その中に市民交流センターが整備される予定である。

二町谷への企業誘致

観光誘客、財政健全化
みうら市政会 中谷 博厚

質問 二町谷埋立地への企業誘致は、三浦市の将来を担う財政改善策だと考えるが、依然として土地の売却が決まらない。

二町谷埋立地への企業誘致は、三浦市の将来を担う財政改善策だと考えるが、依然として土地の売却が決まらない。

二町谷埋立地に関する事業者ヒアリングを行うなど、本市の必要とする調査結果が得られるように調整をしている。

二町谷埋立地に関する事業者ヒアリングを行うなど、本市の必要とする調査結果が得られるように調整をしている。



観光資源に

現在、小網代の森
質問 将来的に三浦市全体の公共用地を

現在、小網代の森には多くの方が訪れているが、三浦市経営に結びつけるために、市は小網代の森を観光資源として捉えた取り組みをしてほしい。

現在、小網代の森には多くの方が訪れているが、三浦市経営に結びつけるために、市は小網代の森を観光資源として捉えた取り組みをしてほしい。

結果を出せるように取り組んでいきたい。

例えば、下町までの移動時間やバス停のある方向など、細かい表示がもつとあるといいというお話を実際に聞いています。

例えば、下町までの移動時間やバス停のある方向など、細かい表示がもつとあるといいというお話を実際に聞いています。

請願・陳情の審査

横田めぐみさん拉致事件に関する陳情
趣旨 本陳情は、陳情者が警視庁警視総監へ送付した文書について、適法な執行を要望しています。

横田めぐみさん拉致事件に関する陳情
趣旨 本陳情は、陳情者が警視庁警視総監へ送付した文書について、適法な執行を要望しています。

横田めぐみさん拉致事件に関する陳情
趣旨 本陳情は、陳情者が警視庁警視総監へ送付した文書について、適法な執行を要望しています。

議会の活動から

三浦市水産業等の活性化」をテーマに協議会を開催しました。

三浦市水産業等の活性化」をテーマに協議会を開催しました。

三浦市水産業等の活性化」をテーマに協議会を開催しました。



財政問題等特別委員会

審査報告

当委員会は平成二十三年に設置され、三浦市の財政問題等に関する審査を行ってまいりました。

当委員会は平成二十三年に設置され、三浦市の財政問題等に関する審査を行ってまいりました。

二町谷埋立地に関する

二町谷埋立地に関する

二町谷埋立地に関する

二町谷埋立地に関する

二町谷埋立地に関する

議員定数条例の改正案を可決

議員定数を十五人から二人削減

定例会最終日に、「三浦市議会議員定数条例の一部を改正する条例」が十人の議員により提出され、審議の結果、賛成多数で可決しました。

本議案は、次の一般選挙から、議員定数を十五人から二人減の十三人とすること、あわせて「三浦市議会委員会条例」に定められた委員会の定数層の財政健全化に向けた

変更することを内容としています。(委員会条例の改正については八面に記事を掲載)

議案の審議は、本会議で行いました。

まず提案の理由として、藤田 昇議員から、市内の景気や市の財政状況などを踏まえ、議会にも一層の財政健全化に向けた

責任が求められることが説明されました。

そして、議案に対する質疑では、小林直樹議員から、削減数を二人とすることの根拠や市政のチエック機能への影響などについて議案提出者の考えが問われました。

また、採決前には二人の議員から討論が行われました。

反対討論

日本共産党 小林直樹

市議会には、団体(地方自治体)意思の決定、執行機関の監視、執行機関への民意の伝達、政策の立案という、大きく四つの役割があるが、議員定数が二人減することで、この役割が低下するおそれがある。

三浦市の地域経済と市民生活は厳しい状態が続いており、議会は市民のために、この役割を果たすことが求められている。

また、定数が減ることで、多くの分野や階層から議員を選出する機会が奪われてしまう。

市財政の支出を減らすという面では、定数を削減するのではなく、議員報酬を引き下げるほうが議会制民主主義を守ることができる。

以上の理由により、議員定数を削減する本議案に反対する。

賛成討論

みうら市議会 草間道治

厳しい財政状況が続く本市では、これまで以上に財政改革の推進が求められている。

また、市民からは議会改革の推進が求められており、議員定数を二人減らすことで約二千万円の歳出削減効果があることは極めて重要である。

議員定数の減による議会機能の低下が危惧されているが、前回の選挙では、三人減でも決して議会の機能は低下しなかったと思う。

今後は、議員定数を削減しても、今まで以上に民意を吸い上げ、行政の監視や政策立案を行うとともに、議員一人一人の資質の向上を図って議会を十分に機能させることで、市民から信頼される議会にしていくことが重要である。

本会議における討論

議案第十四号 平成二十七年三浦市一般会計予算

反対討論 日本共産党 小林直樹

平成二十七年年度は、就学援助制度の支給額が大幅に減額されるが、これでは到底「あったかいまち」とは言えない。就学援助制度を充実させて、全ての子供たちが安心して教育を受けられるようにすることを求める。

また、下水道使用料が値上げされ、市民負担は四年間で一億五千六百万円もふえる。施政方針には二町谷埋立地での汚水処理場整備を断念したとあるが、生活環境の向上と三浦の海を守るために、西部地区の下水処理計画を早急に作成することを求める。

賛成討論 みうら市議会 石原正宣

平成二十七年年度予算は、人口減少や地価の下落、地域経済の回復もままならないという厳しい状況の中で編成された。

その中で、歳入では、市税収入の減少を各種基金から補填することに加え、ふるさと納税制度の活性化による収入増や、徴収の強化による税収増を見込んでいる。

歳出では、経常的経費の削減や事業の休止、職員人件費の削減により、年々増加する扶助費等の福祉関係経費、ごみ処理や消防の広域化にかかわる事業費等を確保している。

また、国の交付金を活用して、プレミアム付商品券発行事業や三崎魚市場の高度衛生管理化対策事業、三浦市総合計画の改定事業等が行われる。

以上の内容から賛成の意を表する。

賛成討論 公明党 藤田 昇

平成二十七年年度予算は、例年同様に身の丈に合った財政規模と、それに見合った事業数や事業内容により編成されている。

また、財源対策検討委員会による取り組みに基づき、人件費の削減や税外収入の増加、資産の処分、事業の縮減等の取り組みを行い、その結果、増収・削減効果額が約二億四千九百万円となったことは一定の評価ができる。

最重要課題の二町谷埋立地への企業誘致を初め、三崎漁港での高度衛生管理化と六次経済の推進、旧三崎中学校跡地の利活用、広域幹線道路整備事業、新たな観光の核づくりなど、さまざまな課題が山積しているが、市長と職員が一丸となり、市民生活の向上が図れる三浦市再生への市政運営を期待する。

議案第10号 平成26年度三浦市一般会計補正予算(第6号)に対する附帯決議

今議会において、県立三崎高等学校跡地に建設される市民交流センター借上料の期間及び限度額を追加する債務負担行為の補正を含む「議案第10号 平成26年度三浦市一般会計補正予算(第6号)」が提出され、可決された。

県立三崎高等学校跡地の利活用は本市の重要課題であり、また、一昨年の二町谷埋立地売買契約では最終的に契約の解除という結果となったことを踏まえ、今後行われる基本協定や事業契約の締結等に当たっては、執行機関の監視機能を有する議会として、その内容を十分かつ慎重に議論する必要がある。

よって、市側におかれては、(仮称)市民交流拠点整備事業〔A地区〕に伴う基本協定あるいは事業契約の締結等に際し、適法・適正な事務執行に万全を期すとともに、議会及び市民に対し十分な情報提供を行うよう強く求める。

可決した意見書(概要)

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充等を求める意見書

現在、肝炎は国内最大級の感染症であるが、ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成は、B型・C型肝炎に対する抗ウイルス療法に限定されているため、助成対象から外れている患者が相当数にのぼっている。

また、身体障害者福祉法上の肝疾患の障害認定制度(身体障害者手帳)は、認定基準が厳しく、重篤な病態に陥らなければ認定されないという実態がある。

よって、国においては、次の事項を実現するよう強く求める。

- 1 ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること。
- 2 身体障害者福祉法上の肝疾患による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること。

(提出先) 内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

議会を傍聴しませんか

改選後初の議会となる臨時会は、5月の中旬ごろに招集され、正副議長や各委員会委員の選出などを行います。

平成27年第2回定例会（6月）の日程は、臨時会開催後に決まりますので、三浦市議会だより第120号（6月1日発行予定）や三浦市議会ホームページからご確認ください。

今後提出される請願・陳情は、第2回定例会で審査されます。そのほか市議会に関することは、議会事務局までお問い合わせください。

電話 046-882-1111
内線462・463



三浦市議会議員定数条例が改正され、議員定数が十三人になるとに伴い、委員定数を総務経済常任委員会七人、都市厚生常任委員会六人に改めました。また、改正地方教育行政法の施行に伴い、第十九条（出席説明の要求）中の「教育委員会の委員長」を「教育委員会の教育長」に改めました。

委員会条例の改正

人事

市長から、監査委員及び固定資産評価審査委員会委員を選任するための議案並びに人権擁護委員を推薦することにつき議会の意見を求める諮問が提出され、原案のとおり同意または異議なき旨答申することに決しました。

監査委員

長 治 克 行 氏

固定資産評価審査委員会委員

松 原 隆 文 氏

人権擁護委員

仁 藤 千 枝 里 氏

本会議での議案等の審議結果

〈全員賛成で議決した議案〉

【議案】	第1号 三浦市景観条例	第26号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
	第3号 三浦市行政手続条例の一部を改正する条例	
	第4号 三浦市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	【諮問】
	第6号 三浦市指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の一部を改正する条例	第1号 人権擁護委員の推薦について
	第8号 損害賠償の額の決定及び和解について	【決議案】
	第9号 損害賠償の額の決定及び和解について	第1号 議案第10号 平成26年度三浦市一般会計補正予算（第6号）に対する附帯決議
	第12号 平成26年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	【委員会提出議案】
	第13号 平成26年度三浦市市場事業特別会計補正予算（第3号）	第1号 三浦市議会委員会条例の一部を改正する条例
	第18号 平成27年度三浦市市場事業特別会計予算	【意見書案】
	第21号 平成27年度三浦市病院事業会計予算	第1号 ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充等を求める意見書
	第22号 平成27年度三浦市水道事業会計予算	
	第23号 市道路線の認定、廃止及び変更について	
	第24号 横須賀市・三浦市・葉山町消防通信指令事務協議会規約の変更に関する協議について	
	第25号 監査委員の選任につき同意を求めることについて	

〈賛否が分かれた議案〉 ○賛成 ●反対

番号	件名	審議結果	みうら市政会					フォーラムみうら				日本共産党			公明党
			岩野 匡史	神田 真弓	出口 真琴	草間 道治	石原 正宣	中谷 博厚	寺田 一樹	出口 正雄	松原 敬司	北川 年一	石橋むつみ	立本真須美	小林 直樹
【議案】 第2号	三浦市教育長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第5号	三浦市介護保険条例の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第7号	三浦市下水道条例の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第10号	平成26年度三浦市一般会計補正予算（第6号）	〃	○	○	○	○	○	○	○	※	○	●	●	●	○
第11号	平成26年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第14号	平成27年度三浦市一般会計予算	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第15号	平成27年度三浦市国民健康保険事業特別会計予算	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第16号	平成27年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第17号	平成27年度三浦市介護保険事業特別会計予算	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第19号	平成27年度三浦市公共下水道事業特別会計予算	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
第20号	平成27年度三浦市第三セクター等改革推進債償還事業特別会計予算	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○
【議員提出議案】 第1号	三浦市議会議員定数条例の一部を改正する条例	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○

※ 表決の際、退席。